

# 富士山自然学校通信

11月号



## 【10月の行事より】

### 10月2日(日) 高指山ハイキングコース (山中湖エコウォーク)



富士山がよく見える秋晴れの日、高浦さんのガイドで10名が高指山を目指しました。鹿鳴館さんに駐車させていただき、そこからスタートです。歩きはじめてすぐに**ツルウメモドキの実**や枯木に残る**アオゲラの突き穴**を紹介されました。石垣から生えるモヤシのような白い芽が**ヒマワリの芽**だと知らされた時はびっくりしました。緩い階段状の登り口の左手にあるナラ枯れの根元には**カエンタケ**が。猛毒なので要注意です。**サンショウ**や**アケビの実**を見ながら山頂下の広場へ。ここからが頑張りどころ。幸いに好天の下、登るほどに富士山と山中湖の絶景が広がります。ところどころに**ヤマラッキョウ**の花も。



山頂で富士山を見ながらの昼食休憩。下山路は県境の尾根を切通峠まで下り、鹿鳴館へ。切通峠では**ヤマナシ**の木の下で実が落ちていて、かじってみると梨の味わいがありました。秋らしい自然を満喫した一日です。

### 10月3日(月) 会員集会



今回は、「きらら」に行き、園内樹木の名前を記した木札復元の様子を見ることにしました。「きらら」では紅葉が始まっており、木々の実も色付いていました。今回付けられた木札は園内全体から見ればごく一部にすぎませんが、新しい木札は下地の黄色が鮮やかで、遠くからもよく目立っていました。細い木には短冊状の紙をラミネートしたものを使っています。作業はまだ進行中で、木札はもう少し増える予定です。「きらら」に行く機会があればご覧下さい。



### 10月15日(土) 石割山ハイキングコース (山中湖エコウォーク)

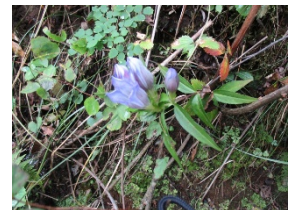
曇り空でしたが、6名が登山口に集まり、石割山を目指しました。ガイドは大高さんです。鮮やかな青紫の**ヤマトリカブト**に励まされながら403段の石段を登りきると、小さな3人の子供をつれたご家族と出会いました。このご家族とは、山頂まで前後しながらご一緒することになります。足元の落葉の樹種や風化した花崗岩などの説明を聞きながら石割神社到着。岩の割れ目も通ってみました。



背中の荷物を降ろさないと通れない狭さです。神社からは急坂が続きますが、最初の梯子の辺りは、村広報にも紹介されたように、良く手入れされて登りやすくなっていました。私たちが頂上に着いて間もなく、子供連れのご家族も到着です。入学前の小さな女の子もいて、急な道を良く登ったものと驚きました。



小休止して、平尾山を目指します。初めはロープ頼りの急坂です。途中、何か所か**リンドウ**が咲いていて、青色の花が鮮やかでした。急坂のあと小ピークを三つほど越えると平尾山です。山頂付近は**ヤマラッキョウ**が多く、紫色の面白い形をした花を見せてくれました。平尾山で昼食休憩。眺望の良い場所ですが、曇り空で富士山は見えません。平尾山からは尾根をたどり、駐車場へ直に下るコースで下山。途中、足元にあるキノコについて、**ハナイグチ**で食用になりおいしいと紹介されました。



### 10月19日(水) 富士風穴～本栖風穴 (会員観察会)

曇り空ながら天気は回復傾向との予報に励まされ、道の駅「鳴沢」に9名が集合。精進口登山道との交差地に車を止め、青木ヶ原の樹海散策です。**ツガ・ヒノキ**などの針葉樹と**アセビ**の群落が目立ちます。歩き始めて間もなく**富士風穴**に。洞の入口まで降り、入洞はせずに戻りました。再び精進口登山道を進

むと、いったん倒れかかったところから真っ直ぐに伸び直した木、つる性の木のように、別の木にからまるように巻き付いて伸びる木など、複雑な伸び方をする樹木が目につきます。樹海の樹木のたくましさを感じさせられました。



精進口登山道を左に見送ると、溶岩台地はいったん終わり、平坦な広葉樹の森に変わります。ここは「大室山ブナ林」の看板がある通り、青木ヶ原溶岩流が流れた時、すでにあった大室山に守られる形で溶岩流から免れた部分です。辺りには**カツラ**、**ウラジロモミ**、**ブナ**、**ミズナラ**等の大木が立ち並び、壮観です。しかしよく見るとロープで囲まれた立ち入り禁止区域が。ナラ枯れで倒木の恐れがある範囲を囲ったものでした。その一つの中心には大きな板根で知られた**ミズナラの巨木**がありました。上を見上げるとこのミズナラが枯れているのです。残念なことです。立ち入り禁止のロープに沿って歩く内に、かつての道に戻ることができました。間もなく炭焼きの窯跡です。ここで昼食休憩。

昼食後、右方向の道を進むと、間もなく**本栖風穴**です。風穴の周りを一周し、すぐ近くにある**第1風穴**を往復。少し先には**第2風穴**が。この辺り**コミネカエデ**の落葉が沢山ありましたが、木に残る葉は少なく、紅葉は過ぎたようでした。元の道を更に進むと近くに車が通る音が聞こえ、出発地に戻ることができました。



## 【10月の団体エコツアー事業】

### 10月5日（水）・6日（木）クリスチャン・アカデミー（高指山）

コロナの影響で2年間お休みだった東京のアメリカンスクール、クリスチャン・アカデミーの宿泊研修が3年ぶりに実施され、高校1年生の生徒さん50名の高指山ハイキングを齋藤・阿部でガイドしました。両日ともあいにくの雨降りで、富士山も見えませんでした。生徒さんは皆元気で、雨の中、全員が高指山の山頂までを往復しました。

## 【11月の予定】

### 11月7日（月） 会員集会

開催場所：旭日丘公民館  
開始時間：午後1時半  
話題提供：須山さん「木の実、草の実」

### <予告>

### 12月5日（月） 冬季講座「富士山の火山噴火とその災害」 講師 未定（富士山科学研究所）

開催場所：旭日丘公民館（予定）  
開始時間：午後1時半  
講演概要：日本には様々な火山が存在し、多くの人々が火山の麓に住んでいます。これらの火山で起こった様々な噴火とそのしくみを理解することが、防災・減災へつながります。噴火による災害からいかに身を守り、どのようにして火山と共に生きていくのか。講演を通して考えます。